

日機装グループ グローバル行動規範

(2015年10月5日制定)

(2017年12月4日改定)

I. 総則

「日機装グループ グローバル行動規範」(以下「グローバル行動規範」)は、私たちが企業人として良心にしたがい、社会へ貢献するために守るべき基本的な事項を定めた、コンプライアンスに関する最高位の社内基準です。

II. 基本方針

私たちは、事業活動および他の活動のすべてにおいて、法令等およびグローバル行動規範を遵守するとともに、その適用範囲内において、法令等およびグローバル行動規範の違反となる可能性を察知した場合、これを放置せず必要な措置を講じます。

III. 適用範囲

グローバル行動規範は、日機装株式会社(以下「日機装」)およびそのグループ会社(日機装が直接または間接に発行済議決権付株式または持分の過半数を保有する会社あるいは実質的に支配権を有する会社、以下総称して「日機装グループ」)ならびにそこで働く役員および従業員等(取締役、監査役、理事、執行役員、顧問、相談役、従業員(嘱託、出向受入者、パートタイマー、アルバイト、派遣社員等を含む))に適用されます。

IV. 行動規範

1. 誠実な事業活動

(1) 自由な競争

- ・私たちは、第三者との間で販売価格の維持、市場分割、供給制限等、市場原理を阻害する合意を行いません。
- ・私たちは、取引上の立場を利用して、取引先に不当な取引条件を押しつけることをしません。

(2) 公正な取引

- ・私たちは、製品およびサービスの調達に際し、価格、品質、納期、その他客観的な基準に基づいて取引先を選定します。
- ・私たちは、長期的視点に立って、お客様および取引先との相互理解および信頼関係の維持向上に努めます。

(3) 製品およびサービスの品質および安全性

- ・私たちは、高い品質と安全性を備えた製品およびサービスを提供します。
- ・私たちは、製品およびサービスの品質および安全性について問題が発生した場合、迅速に事実を確認し、適切な措置を取ります。

(4) 贈答および接待

- ・私たちは、官公庁および地方公共団体等の公的機関の職員ならびに外国公務員に対し、接待、贈答等を行いません。
- ・私たちは、法令、慣行またはビジネス上の儀礼の許容範囲を超えて、お客様または取引先（お客様または取引先になる見込みがある相手を含む）に対して、接待、贈答等を行いません。また、その範囲を超えて接待、贈答等を受けません。

(5) 輸出管理

- ・私たちは、貨物またはその関連技術の輸出について、それぞれの国における輸出管理関連法令（含：米国輸出管理規則）を遵守のうえ、不正行為を未然に防止します。
- ・私たちは、国際的な平和と安全の維持を阻害するおそれのある輸出に関与しません。

(6) 企業情報の開示および発信

- ・私たちは、法令等にしがって企業情報を開示するとともに、ステーク・ホルダーとの対話を大切にし、社会と双方向のコミュニケーションを深めます。
- ・私たちは、発信する企業情報について、秘密保持の必要性に配慮のうえ、正確な情報発信を行います。

(7) インサイダー取引の禁止

- ・私たちは、業務上知り得た日機装グループまたは他社のインサイダー情報を、業務上必要と認められる者以外に開示せず、また、その情報を適正に管理します。
- ・私たちは、日機装グループまたは他社のインサイダー情報を利用して、日機装または当該他社の株式等の売買を行いません。

(8) 税務コンプライアンスへの取組み

- ・私たちは、税務に関してコンプライアンスの維持向上に努め、各国・地域の法令等に従い、適正な納税を行い、また、税務リスクマネジメントを実施することで企業の社会的責任を果たしていきます。税務に関する行動基準の詳細は別に「日機装グループ グローバル税務行動基準」にて定めています。

2. 会社資産の保護および情報の管理

(1) 会社資産

- ・私たちは、日機装グループの資産を事業活動のために効率的に活用し、紛失、盗難、破壊等から保全します。
- ・私たちは、日機装グループの資産を業務目的以外に使用しません。

(2) 利益相反

- ・私たちは、日機装グループの最善の利益となるように判断を下し、事業活動を行います。
- ・私たちは、日機装グループとの利益相反を生じる行為またはそのおそれのある行為を行いません。

(3) 知的財産

- ・私たちは、日機装グループの知的財産権の保護および活用を通じ、研究開発活動を推進します。
- ・私たちは、第三者の知的財産権を、不正に使用したり侵害したりしません。

(4) 記録および報告

- ・私たちは、会計と財務を始めとする事業活動に関する記録および報告を、適時にかつ正確に作成します。
- ・私たちは、虚偽の記録を作成したり、誤解を招く報告を意図的に行ったりしません。

(5) 秘密情報

- ・私たちは、お客様または取引先から預かった情報および日機装グループの秘密情報について、正当に承諾されない限り、開示または流布しません。
- ・私たちは、これらの情報を業務上必要な範囲においてのみ使用します。

(6) 個人情報

- ・私たちは、個人のプライバシーを尊重します。
- ・私たちは、適切なセキュリティ対策を講じることにより、個人情報の漏洩、滅失または毀損を防止します。

3. 人権の尊重および環境との調和

(1) 人権の尊重

- ・私たちは、個人の人権を尊重し、意思に反する労働を強制したり、児童を就労させたりしません。
- ・私たちは、求人、雇用、昇進等において、人種、国籍、宗教、信条、性別、性的嗜好、年齢、障害等による、不当な差別をしません。

(2) 職場の健全性

- ・私たちは、職場の安全性および生産性を高めるために、お互いに働きかけます。
- ・私たちは、差別的言動、セクシャル・ハラスメント、パワー・ハラスメント等敵対

的な人間関係を生む行為をしません。

(3) 環境保全

- ・私たちは、環境保全に貢献する技術および製品の開発、生産および販売を推進します。
- ・私たちは、地球温暖化の防止、資源の循環的利用、生態系の維持に取り組みます。

以 上